

第7章 市町の青少年健全育成活動

福井市

○ 家族ふれあいの推進 「家族ふれあい」絵手紙コンクール

主 催 福井市教育委員会

共 催 青少年育成福井市民会議、福井市子ども会育成連合会、福井市補導員連絡協議会

目 的 福井市内の小学生、中学生、高校生、一般市民を対象として家族のふれあいをテーマに絵手紙を募集し、子どもが心身ともに健やかに成長していけるよう、家族みんなの心がふれあう明るい家庭づくりを推進する。

内 容 ・作品募集 7月～9月上旬

・表 彰 式 11月上旬

・入 賞 者 80名(最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、佳作)

優秀作品は、表彰式会場の他に市内4カ所で展示する。併せて、ホームページにも掲載する。

【令和5年度の実施結果】

・応募総数 5866点

・表 彰 式 10月29日福井市地域交流プラザ(AOSSA6階)において開催

・作品展示 AOSSA(表彰式会場)、福井県ふるさと文学館、ショッピングシティベル、MEGAドン・キホーテ UNY 福井店、ワイプラザ新保店において実施

○ 非行防止展

主 催 福井市補導員連絡協議会

後 援 福井市教育委員会

目 的 子どもたちを取り巻く社会情勢等についてのパネル展示、チラシ配布等の広報啓発活動を実施し、幅広い世代の人たちに少年の非行防止と健全育成について考えてもらうなど、非行防止に対する社会気運を高めることを目的とする。

内 容 パネル展示、広報活動

【令和5年度の実施結果】

・11月5日 ワイプラザ新保店グルメ館2階

闇バイトの危険性をテーマにした親子で取り組めるクイズやSNS、インターネットの危険性を説明したパネル等の展示、広報啓発活動等を実施



敦賀市

主催団体 青少年健全育成敦賀市民会議
スローガン 地域の子は地域ですやかに育てよう

○「親子のフェスティバル」の開催

目的 親子・仲間・地域・自然とのふれあい等を通じて青少年の健全育成を図る。
日時 令和5年5月21日(日) 午前9時30分～午後3時
会場 きらめきみなと館とその周辺
内容 親子と一緒にゲームや工作を体験し、楽しめる「おもしろ体験コーナー」「ステージコーナー」「働く車コーナー」「飲食コーナー」などの企画。
来場者 約10,000人



○「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」作品募集・入賞作品展示・作品集の発行

目的 「将来の夢や希望に向かって健全に成長したい」という思いや考え、訴えたいことを互いに共有することで、それぞれの進む道に活かされることを願い、作文及び図画・ポスターを募集し、入賞作品の展示、作品集を発行する。

≪令和4年度実施結果≫

応募作品数 作文 2,809点 図画・ポスター 2,078点

入賞作品数 作文の部 最優秀賞12点 優秀賞18点 入選28点 佳作31点

図画・ポスターの部 最優秀賞10点 優秀賞22点 入選37点 佳作50点

図画・ポスター入賞作品展(69点)

令和5年3月21日(火)～26日(日)(於:げんでんふれあいギャラリー)

○広報紙「青少年つるが」の発行とホームページ開設

広報紙やホームページを通じて、活動報告や啓発を行っている。(ホームページアドレス <https://seisyounentsuruga.net>)「青少年つるが」は、令和5年度からSDGsの観点よりweb発行するとともに、インターネット環境の整わない場合でも見られるよう紙媒体の「青少年つるが」を公民館に配布している。

○「愛護センターだより」の発行

隔月で「愛護センターだより」を発行し、各関係機関に配信し、情報提供を行っている。

小浜市

○ 家庭と地域が支える青少年健全育成

小浜市青少年健全育成協議会は、「家庭教育部会」と「地域教育部会」で活動しております。「家庭教育部会」は、小中学校、保育園、保育園・幼稚園保護者、PTA連合会、民生児童委員等の代表で組織し、「地域教育部会」は、社会教育委員、主任児童委員、地域青少年育成推進員、子ども会育成連合会、スポーツ少年団、老人クラブ連合会、コミュニティセンター長の代表により組織しております。

協議会では、青少年育成福井県民会議が示す活動方針に基づき、小学校を拠点とした通学見守り活動や、青少年のネット被害防止等の街頭啓発活動に重点的に取り組んでいます。また、ネットを安全に利用するための研修会等に参加しています。

○ 青少年育成推進員の活動について

推進員は、市内の各区から選出を受け、協議会の構成員として活動しています。

地域の子どもは地域で守り育てるという意識を持ち、青少年に対する奉仕活動への参加の呼び掛けや、「家庭の日」、「青少年育成の日」および「夕方見守り活動」の啓発、「地域のおじさん、おばさん運動」等の活動に取り組んでいます。



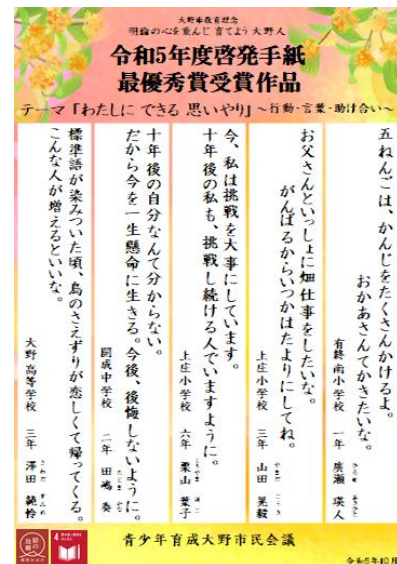
大野市

○ 啓発手紙の募集、最優秀作品ポスター作成

- ・小・中学生及び高校生を対象に、令和5年度は「3年・5年・10年後のわたし」をテーマとして40文字の手紙を募集し、優秀作品を表彰しました。
- ・最優秀賞5作品のポスターを作成し、各学校や公民館、関係機関・団体に配布しました。

○ 「全校区一斉おはようの日」の実施 (7月7日、10月10日、2月2日)

- ・全小中学校を対象に、登校の児童・生徒に地域の大人が声掛けを行っています。令和5年度は、7月、10月、2月に実施しました。



啓発手紙 最優秀賞ポスター

○ 令和5年度 大野市青少年健全育成推進大会の開催

趣旨：世代間の連携を深め、活力ある地域社会を築くためには、郷土を愛し豊かな創造性を持って、地域活動に積極的に参画する青少年を育成する必要がある。そのため、学校・家庭・地域が「結」の心にのっとり、一丸となって、青少年に対する理解と関心を深め、今後も更なる青少年の健全な育成を推進する。

開催日：令和5年7月30日(日) 場所：大野市文化会館 参加者：約200名

テーマ：『心豊かで たくましく生きる力を持つ 青少年の育成をめざして』

内容： ・表彰式(青少年育成指導者、啓発手紙入賞者)

- ・少年の主張発表(小学生1名、高校生1名)
- ・パネルディスカッション

『夢 10年後の自分に夢をはせて』

パネリスト 中学3年生5名

- ・総合司会者 高校生4名



パネルディスカッション

○ 校区運営委員会の活動

- ・登下校見守り活動の実施 ・校区座談会の開催
- ・見守りボランティアお礼の会開催 ・危険箇所の確認、安全マップ見直し
- ・見守り用品の配布 等

○ 広報誌「すこやか」の発行(年2回、全戸配布)

- ・青少年健全育成の各事業や啓発手紙の入賞作品、各小中学校の活動内容を紹介しています。

勝山市

○青少年健全育成推進事業

市内9地区の青少年育成組織(かつやまっ子応援ネットワーク)や市内の各種団体による青少年健全育成活動

～令和5年度の活動内容例～

- ・親子で「プラコップヘッドフォンづくり」
- ・恐竜ひょうたんづくり
- ・お神輿づくりと冷やし中華づくり



○勝山市青少年健全育成推進大会

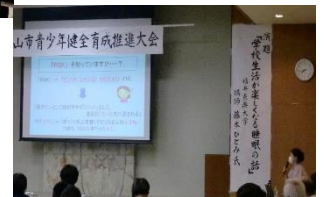
テーマ 心豊かな青少年の育成を目指して
～家庭・地域・学校がつながろう～

開催日 令和5年9月1日(金)

場 所 勝山市教育会館 ホール

内 容 アトラクション(タップダンススタジオ足音)
表彰式(青少年育成勝山市民会議会長表彰)
少年の主張発表

講演 福井医療大学保健医療学部看護学科 藤本 ひとみ 氏
テーマ「学校生活が楽しくなる睡眠の話」



○家族イベント・文化芸術活動

科学教室・中国ランタンづくり・親子で和太鼓エクササイズなど
家族で参加し、体験のおもしろさや楽しさを共有する時間を持つ
ことを目的とする。



○『家族に気持ちを伝えよう』の募集・表彰

目 的 家族と交わす「ことば」の大切さを再確認し、家族で応募することにより、「ことば」の大切さを考える機会にし、家族のきずなを深める時間をもつ。

内 容 普段は言えない気持ちを50文字以内のメッセージで伝え合う。

対 象 者 市内小中学校児童生徒とその家族

応募総数 840作品(令和5年度)

○環境浄化活動・街頭啓発活動

夏休み前に、市内コンビニエンスストア・ドラッグストア等を訪問し、
店を訪れる子ども達に目を配ってもらうよう依頼。また、11月には
市内スーパーの店頭で、健全育成啓発活動を実施。



鯖江市

○ 家族ふれあい事業（光でつなぐ家族の絆 ～ファミリンにしま～）

- 主 催 鯖江市、鯖江市教育委員会(提案型市民主役事業)
内 容 将来を担う子どもたちの健全育成と家族の絆を図ることを目的として、家族の願い事を記した短冊とイルミネーションを装飾したモニュメントが市民の憩いの場である西山公園で点灯され、家族の思いやふるさと愛を表現した鮮やかな光がクリスマスまで彩る。



○ 「かけこみコール110番の家」の整備・安全マップ配布

- 主 催 青少年健全育成鯖江市民会議
内 容 子どもの緊急避難所となる「かけこみコール110番の家」を整備し、その位置と危険箇所等を細かく掲載した地区ごとの安全マップを作成し、小学校児童、幼稚園児を通して保護者に配布している。



○ 鯖江市民ラジオ体操デー

- 主 唱 青少年健全育成鯖江市民会議
内 容 夏休み期間中に行われているラジオ体操の場を利用して、地域の大人と子どもがかかわりを深め、顔の見える人間関係、信頼関係を築くことで、子どもたちを事故や犯罪から守る安全・安心のまちづくりにつなげることを目指して各地区で実施する。



○ 家庭教育啓発紙「はぐくみ」の発行

- 発 行 青少年健全育成鯖江市民会議
協 力 鯖江市教育委員会、はぐくみ編集委員会
内 容 家庭のあり方について考える機会となり、子育てのヒントになるような家庭啓発紙「はぐくみ」を年間2回発行している。
テーマ 第61号「ポジティブ子育て～持続可能な親と子であるために～」
第62号「ポジティブ子育て～心も体も遊んでみませんか～」
第63号「ポジティブ子育て～子どもの心に寄り添って～」
第64号「ポジティブ子育て～感情との向き合い方～」

あわら市

◆青少年健全育成あわら市民会議 活動内容について

○ あわら地区防犯ポスター・作文コンクール

青少年の非行防止・被害防止や地域安全などの防犯をテーマとしたポスターおよび作文について、あわら市内の小中学生を対象とし、7月中旬から9月上旬にかけて作品募集を行っています。作品の制作・出品を通じて、青少年の防犯意識の向上や意識啓発を図ることを目的としています。

また、入賞作品は、あわら市民文化祭の展示ブースをはじめ、あわら市役所や市内の銀行、コンビニ等で展示し、広く市民の方々にも見てもらうことで市民の意識啓発もおこなっています。夏休みの課題として制作し、応募される作品が多くありますが、年々応募数も増加し、また作品の内容も濃いものとなっています。



○ 親子ふれあい事業の開催

市内の小中学生親子を対象とし、12月の第3日曜日の家庭の日に合わせて金津創作の森・創作工房にて「親子ふれあい事業」を開催しています。

クリスマスランプ教室やクリスマスハウス教室など、親子で楽しめる事業を開催、当日は親子で一緒に作業をしながら絆を深めてもらう、大人気の事業です。

また、開催当日はあわら警察署にご協力いただき、防犯についての啓発活動も行っています。事業を通じて、親子で楽しい思い出をつくってもらうとともに、ふれあいの大切さや防犯について考える時間をもってもらうことを目的としています。



○ 青少年健全育成チラシ「シグナル」の配布

あわら市少年愛護センターと協力し、青少年の非行防止と健全育成を目的としたチラシ「シグナル」を制作し、夏休み・冬休み・春休みに入る前の時期に市内小中学生に配布しています。長期休暇中の生活の注意点や、インターネット・スマートフォンの使用についての注意点、悩みごと相談の案内などを掲載し、青少年だけでなく保護者への周知もしています。

越前市

○ 青少年健全育成越前市民のつどい、非行防止キャンペーン

主 催 青少年健全育成越前市民のつどい実行委員会

目 的 青少年の健全育成を社会全体の責務としてとらえ、関係団体が連携を深め、青少年への愛情の大切さの再認識を目的に開催。

開催日 令和4年7月24日(日)、令和5年7月23日(日)

会 場 市民プラザたけふ、越前市内公園等

内 容 講演 令和4年:吉弘淳一氏(福井県立大学教授)

令和5年:糸井優子氏(Home to Work 代表)

非行防止キャンペーン 武生中央公園、市内量販店など(令和4年は中止)



○ たんなん青少年育成のつどい

主 催 丹南青少年愛護センター、福井県丹南広域組合

目 的 地域における青少年の非行防止活動や健全育成活動を目的に、丹南地区の市町補導委員及び青少年健全育成の各団体及び関係者を対象に講演会等を開催。

開催日 令和4年10月3日(月)、令和5年10月11日(水)

会 場 鯖江市文化センター(令和4年)、越前市いまだて芸術館(令和5年)

内 容 表彰 福井県丹南広域組合管理者による優良補導委員表彰

講演 令和4年 鈴木隆史氏(越前松島水族館館長)

令和5年 吉水ちひろ氏(仁愛大学准教授)



○ 新1年生への「安心・安全啓発グッズ」の贈呈

主 催 青少年健全育成越前市民会議

目 的 小・中学校の新1年生に通学時の防犯や交通安全を目的に贈呈。

内 容 越前市校長会で贈呈式を行い、各校で配布を依頼。

グッズ 令和4年 発光キーホルダー

令和5年 ホイッスル



坂井市

○ 【主催】坂井市ふるさとづくり大会

目的 青少年の健全育成のための優れた活動を展開している青少年指導者・育成者・団体を表彰し、青少年の健全な育成についての市民意識の高揚を図る。

	令和4年度	令和5年度
開催日	12月9日(金)	12月9日(土)
会場	たかむく古城ホール	みくに未来ホール
受賞者	9名2団体	13名1団体
発表、講演会	発表 少年の主張「支えあって生きていく」 坂井市立丸岡南中学校 3年 相澤 七瀬	講演 TIM ゴルゴ松本 氏 「出張!! ゴルゴ塾 命の授業」

○ 【主管】いきいき見守り隊

目的 普段の屋外活動と合わせて見守り活動を行うことにより、青少年の防犯に繋げる。
隊員数 49名(令和5年12月31日時点)

○ 【共催】非行防止街頭啓発活動

主催 坂井市青少年愛護センター

目的 のぼり旗を掲示するとともに買い物客に啓発グッズを配布しながら非行防止を呼びかけることで、地域における青少年の健全な育成の推進を目指す。

開催日 令和4年7月23日(土)、11月12日(土)、令和5年7月15日(土)、11月11日(土)

会場 市内主要ショッピングセンター

○ 【共催】赤ちゃん抱っこ体験学習

主催 ONLY ONE♡(オンリーワンラブ)、坂井市総合政策部 結婚応援課

目的 市内の中学生が赤ちゃんを抱っこしてお世話をすることで、命のぬくもりや尊さを実感し、母親の話を聞くことで家族や周りの人への感謝の心を養う。

開催日および会場(全て令和5年度)

6月28日(水)~29日(木)	三国中学校	3年生
10月3日(火)	丸岡南中学校	3年生
10月6日(金)	春江中学校	3年生
10月19日(木)~20日(金)	丸岡中学校	2年生
11月8日(水)	三国中学校	2年生



△坂井市ふるさとづくり大会



△非行防止街頭啓発活動



△赤ちゃん抱っこ体験学習

永平寺町

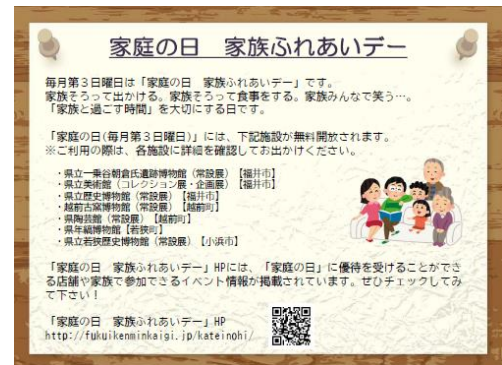
○ 生涯学習だより Seed での啓発

発行 永平寺町教育委員会生涯学習課

内容 毎月、町内に全戸配布される「生涯学習だより Seed」に記事を掲載。地域ぐるみの安全な環境づくり、健全な青少年の育成に関する情報等を発信した。

掲載月 5月・7月・11月(令和5年度)

発行数 5,600部



○ 青少年街頭補導活動

主催 永平寺町青少年愛護センター、青少年育成永平寺町民会議

内容 小学生・中学生の夏季、冬季、春季休業期間に合わせて街頭補導活動を行っている。街頭補導の巡回に併せて、町内の青少年に有害な環境がないか、地区に分かれ点検を行っている。

○ 永平寺町ジュニアリーダー活動

日時 毎月第2土曜日に定例会を実施

場所 永平寺町魅力発信交流施設 えい坊館

内容 町内の小学生6年生～高校生がイベントの企画や、町内外の研修に参加し主体的に活動をしている。

今年は、町内の子ども達が体験活動を行うイベントを多数企画した。また町内で行われている子ども向けイベントのボランティアスタッフとしても活動を行なった。



○ 放課後子ども教室

主催 各地区公民館・各地区児童館

内容 各地区公民館主事が企画し、各公民館や児童館で体験会を開催している。企画の内容もバラエティに富んでおり、町内の小学生が様々な文化・スポーツを経験できる機会が提供されている。

令和5年度 実施例：伝統遊び体験、ハンドボール体験、チョークアート体験 等

池田町

○ つなぐ灯りのバトン 「スカイランタン in いけだ」 事業

主 催 池田町青年団

目 的 コロナ禍における活動の縮小や自粛で気分が落ち込みがちになりがちがちな状況が続いている今だからこそ、参加者に上を向いてもらい、イベントを通して町を 活気づける。

内 容 2017年を最後に中止となっていた「いけだエコキャンドル」の灯りを受け継ぎ、柔らかな灯りのスカイランタンを浮かべ、池田の夜を照らす。



【スカイランタンを浮かべる様子】

○ 地域団体と連携した環境保全活動

主 催 まちおこし21池田町区長会

共 催 青少年育成池田町民会議

目 的 環境保全を通じたまちづくり推進

内 容 「オオキンケイギク駆除」「セイタカアワダチソウ駆除」「河川クリーン作戦」



【オオキンケイギク駆除】



【セイタカアワダチソウ駆除】



【河川クリーン作戦】

南越前町

○ JR 南条・今庄駅啓発活動

共 催 青少年育成南越前町民会議・南越前町補導委員会

目 的 多くの青少年が利用する駅にてインターネットの利用に関する啓発パンフレット、暮らしに役立つ啓発グッズなどを配布、声掛けを行い青少年の健全育成を図る。

内 容 青少年の使用が多い時間帯に合わせて駅での啓発活動を行う。

7月・12月・1月



【JR 南条駅での啓発活動】



【JR 今庄駅での啓発活動】

○ 県外視察研修

共 催 青少年育成南越前町民会議・南越前町補導委員会

目 的 県外の少年院等の施設へ視察研修に行き、青少年健全育成及び非行防止の活動で役立つ。

内 容 県外の少年院や少年センターへ視察研修に行く。

8月



【令和5年度 視察研修 金沢法務少年支援センター】

越前町

○ 見守り活動の実施

主 催 青少年育成越前町民会議

目 的 小中学生の登下校時に通学路にて見守り活動を実施し、事故防止を図る。

内 容 町内主要道路等の通学路での見守り活動。

○ 青少年健全育成大会の開催

主 催 青少年育成越前町民会議

目 的 小中学校PTAや補導委員、民生・児童委員、社会教育委員などを対象に講演会を開催し、本町における青少年健全育成の推進を図る。

開催日 令和5年11月4日(土)

場 所 越前町朝日多目的ホール(カメラホール)

参加者 150人

内 容 ・講演 テーマ「子どもとのより良いコミュニケーションの取り方
～自己分析で学び、より良い関係を築く～」

講 師 福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科
教授 吉弘 淳一氏



美浜町

○啓発、見回り活動

・イベント「なびあすキッズ SUMMER」

開催日 令和4年8月20日

内容 イベント内でゲームコーナーを開設し、地域の子どもたち同士のふれあいを通じて青少年の健全育成を促進した。

イベント終了後には参加者に啓発グッズを配布した。



・イベント「夏フェスタ美浜」

開催日 令和5年8月19日

内容 青少年の健全育成促進のため、イベント来場者に啓発グッズを配布した。

また、花火大会終了後に遅くまで残らないよう会場周辺の見回り、声掛け等を行った。



高浜町

○ふれあい広場

主催 青少年育成高浜町民会議

共催 高浜町・高浜町教育委員会・公益財団法人青少年育成福井県民会議

協賛 町内事業所

目的 「子どもたちを地域で見守り、地域で育てよう」を合い言葉に『ふれあい広場』を開催しています。町内の色々な団体によるイベントブースや自然等体験コーナー、いきものふれあいコーナーなど、この一日が普段出会うことのない子どもたちと地域の大人がふれあえる貴重な交流の場となることを目的としています。

時期 毎年5月下旬

場所 城山公園

参加 約1,600人/回



○こども安全マップの見直し・配布

主催 青少年育成高浜町民会議

内容 令和3年に発行した町内の小学校区(4地区)ごとに作成している「安全マップ」の見直しを行い、町内の小学生及び関係団体への配布を行った。

おおい町

○ おおい町子ども会キャンプ

- 主 催 おおい町子ども会育成会
共 催 青少年育成おおい町民会議
目 的 非日常体験を通じ、日々の生活に感謝し、協調性、自主性を育む
内 容 日時 令和5年10月21日
場所 ハヶ峰家族旅行村(おおい町名田庄染ヶ谷6-8)
内容 ジュニア・リーダー、青少年育成者からの参加・協力を
得ておおい町内の小学校4~6年生を対象に、様々な交流・
自然体験を通して親睦を深める。(魚さばき、火おこし体験、
ジュニア・リーダーによるゲーム体験等)



○ あいさつ運動(巡回指導)

- 主 催 おおい町青少年愛護センター、青少年育成おおい町民会議
内 容 <大飯地域>
時 期 毎月15日、31日
場 所 若狭本郷駅前
内 容 17時頃から生徒全員が帰宅するまで若狭本郷駅にて下車
した高校生に対し、あいさつ運動および見守り活動を行う。
- <名田庄地域>
時 期 5月~10月の第3金曜日
場 所 小倉周辺および下周辺
内 容 18時頃から生徒全員が帰宅するまで、帰宅する中学生に対し、あいさつ運
動および見守り活動を行う。

若狭町

▼青少年育成若狭町民会議 活動

目的 将来の若狭町を担う青少年が、心豊かにたくましく成長することは、町民すべての願いであり、大人に課せられた責務であると考え、多様化する現代社会にふさわしい青少年育成町民会議のあり方について検討を深め、地域の中核となる運動推進者を育成するとともに、諸団体との一層の連携強化を図り、一体的な活動を推進する。

○ 街頭啓発活動

『青少年育成の日』、『家庭の日』に合わせ啓発活動を実施。街頭にて活動することによって、より多く・幅広い年代への声掛けが可能となり、有害な情報や犯罪等から、地域社会で青少年を守るという意識の高揚を目的とする。



▼若狭町チャレンジウォーク実行委員会活動

○ 若狭町チャレンジウォーク

目的:物質的な豊かさの中で、失われようとしている青少年の心の豊かさやたくましさを養うべく、家族から離れた集団の中で生活体験をすることにより、「自立心」「忍耐力」「協調性」を培い、心身を鍛え、魅力ある人材養成を図る。

内容:例年2泊3日の移動キャンプを行い、約50kmを歩いているが、令和5年度は規模を縮小して1泊2日の約40kmのコースにて開催をした。

対象:小学4年生～6年生

